

地域のイベント

防犯パトロール 毎月27日 (15:00 黄金町交番集合) ※12月は17日 (水) に実施

ハマロードサポーター 毎月第2木曜日 (8:00 旭橋集合)

リパークリ 毎月第3土曜日 (10:00 桜橋集合)

歳末夜警

日ノ出町町内会: 12月27日 (土)~12月30日 (火) 21:00 日ノ出町町内会館 集合

初黄町町内会: 12月28日 (日)~29日 (月) 21:00 初黄町町内会館 集合

30日 (火) 子ども夜警 18:00 初黄町町内会館 集合 (保護者同伴)

赤英町町内会: 12月28日 (日)~12月30日 (火) 20:30 赤英町町内会館 集合

30日 (火) 子ども夜警 18:00 赤英町町内会館 集合 (保護者同伴)

餅つき

日ノ出町青年会: 2026年1月11日 (日) 11:00 日ノ出町町内会館

赤英町町内会: 2026年1月25日 (日) 10:00 赤英町町内会館

節分祭 2026年2月3日 (火) 18:00~ 子神社

※日程は変更となる場合があります。最新情報は地域の掲示板等をご覧ください。

アートイベント

「ふれる/ゆるる/つくる」-黄金町国際交流プログラム 派遣報告展

2026年2月20日 (金)~3月8日 (日) 13:30~19:00

高架下スタジオ Site-A ギャラリー、入場無料 ※月曜休場

〈会期中イベント〉アーティストトーク

Vol.1: 2026年2月28日 (土) 14:00~17:00 / Vol.2: 2026年3月1日 (日) 14:00~17:00

おしゃべりテーブル 毎月数回 ステップ・スリーで開催

※実施曜日や時間帯は月によって異なります。

※日程は変更となる場合があります。アートイベントの最新情報は黄金町エリアマネジメントセンターのウェブサイトをご覧ください。(https://koganecho.net/)

沢らり あんな店こな店

WINE&CAFE Kanakoya (カナコヤ)

日ノ出町駅徒歩10秒、なのに隠れ家みたいなカジュアルなワインバー。“ワインの楽しさを知ってほしい”という想いで、グラスワインを毎月10種厳選し、提供しています。こだわって注ぐ生ビールや、酒屋が運営するバーだからこそご用意できるお酒も。

おつまみも豊富！自家製ピクルスやはつこひ市場カレーグランプリで1位になったカレーが人気。肉や野菜は信頼しているつくり手から取り寄せたものを多く使用しています。

アットホームな心地良い空間で、1人飲みや仕事終わりの一杯、お友達とのディナーなど気軽にお楽しみください！

営業時間:17~24時 (LO23時) 定休日:木、日、祝
詳細は「日ノ出町 カナコヤ」でチェック！



黄金町まちづくりニュース

vol.147 2025年12月号

発行: 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会

秋ノ出町まつり



毎年恒例になりつつある日ノ出町秋まつりが、今年も11月9日(日)に盛大に行われました。

当日はあいにくの雨模様で、大道芸パフォーマンスはお祭り広場からサクアス広場へ会場を変更して行われました。野毛大道芸でも人気の芸人さんが多数出演し、最後はコラボパフォーマンスで観客も大満足。KitchenGATE会場では、本町小学校の児童がウォークラリーの発表をし、東小学校の児童が和太鼓とタンゴドラムの演奏を披露しました。

午後は地元ゆかりのバンドによる演奏で観客を魅了していました。一度のイベントでさまざまなパフォーマンスを楽しめる日ノ出町ならではのまつりです。

また会場を巡回するクラウンやマルシェなど、笑顔でお腹も大満足！

観て、聴いて、食べて、笑って、これからも毎年開催されることが楽しみにイベントでした。

黄金町エリアマップ



TOPIC 1

「はつこひトーク」

9月28日(日)、初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会のまちづくり推進部主催で開催している「はつこひトーク」が開催されました。これまで、シニアや子育て世代、レジェンドなど、まちの各世代の方々に登場していただきましたが、今回は子ども達に高架下オープンした「みんなのひろば 黄金町ロックカク」に集まってもらいました。このまちに関する意見、ロックカクをどうしてほしい?等を話してもらいました。

進行役の山森裕毅さんの問いかけに、地域の小学生6人からは子どもならではの意見や要望が飛び出しました。マットを敷いてほしい、使える日を増やしてほしい、遊具が欲しい等々。ロックカクでお祭りをやってほしいという意見も出ました。

「はつこひトーク」ではいろいろな世代からのご意見を伺い、誰もが安心して安全に暮らせるまちづくりに活かせるよう協議しています。今後も皆様からのご意見を伺う場を設ける予定でいます。次回もご期待!



TOPIC 2

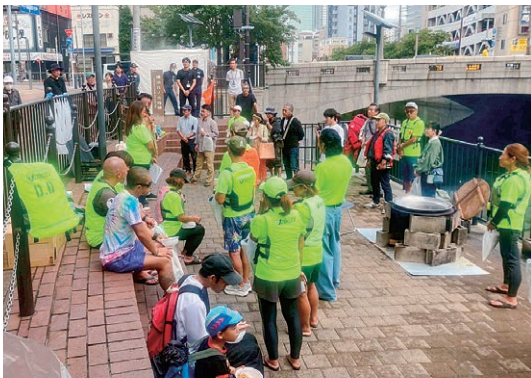
防災訓練

10月12日(日)、今年も日ノ出町、初黄町、赤英町内会での三町内合同防災訓練を実施する事ができました。横浜日ノ出棧橋にて炊き出し訓練と放水訓練と煙ハウスと非常時簡易トイレのレクチャーが行われ今年も消防車、放水車2台にEポート一隻も来てくれて訓練を盛り上げてくれました。

炊き出しでは、まず薪を燃やして火をおこして大釜に水を入れ湯を沸かしました。その湯の中へ下ごしらえした焼そばの袋を入れ温めて作る料理でした。焼そばにはモヤシが多く入って厚切りのベーコンもありソースのきいた美味しいものになり、それを食べたみんなから『この焼そばもいね』という声も聞けて凄く良いものになったと思いました。ぜひ、やってみてください。

煙ハウスはハウス内に真っ白な煙を炊いて入って直ぐ目の前が見えない中、腰を低くして壁を辿って出口までいく訓練でした。これは人によって目の前が煙で見えず恐怖を感じ方もいた位なので物凄くいい経験が出たと思いますし良い訓練だったと思いました。

次に繋げる防災訓練になり無事にやり遂げる事ができました。



TOPIC 3

中区第一北部地区大運動会

10月19日(日)気温22度曇り空の下、第38回中区第一北部地区大運動会が本町小学校で行われました。途中パラパラとききましたが雨は本降りにならず、10町内参加のプログラムでは幼児から敬老者まで競技に参加して楽しそうでした。応援している町内の方達は大きな掛け声とともに自然と笑みがこぼれていました。町内対抗綱引きは一回戦から接戦が続き優勝は野毛1丁目町内会でした。対抗リレーは小学生の部も一般の部も皆さん真剣な走りで迫力満点、リレーの優勝は宮川町内会。総合優勝も宮川町内会でした。準備や運営に携わった各町内の皆様ありがとうございました。来年はどの町内が優勝杯を手にするのか楽しみです。



TOPIC 4

中区第一北部地区親子ハイキング&みかん狩り

11月2日(日)、快晴でみかん狩り日和になりました。ハイキングコースは京急長沢駅からスタートして三浦富士で休憩を挟み武山山頂まで登りました。そこから横須賀市須軽谷方面へ下り、宮の里みかん畑へ行くコースでした。三浦半島の自然と景色を満喫できる、しっかりとハイキングで武山山頂からの眺めは特に素晴らしかったです。

みかん狩りでは制限時間の中で、採れたての美味しいみかんをお腹いっぱい食べられるもので樹から直接もいだばかりの新鮮でジューシーなみかんをその場ですぐに味わうことができ、参加した皆さんも美味しく食べてました。みかん畑は、日当たりの良い小高い丘や海岸沿いなど、景色の良い場所にあることが多く、自然の中でリフレッシュもできました。最後にみかんのお土産も貰えてまた来年も行きたいと良い思い出になりました。



昨年11月に実施した寄付型クラウドファンディング「newcal funding」では、多くの皆さまからご支援をいただきました。集まった資金は、まちの賑わいづくりを目的としたパブリックアートの制作・設置に活用しています。アーティストたちは黄金町の風景や地域の記憶、人々の暮らしに目を向けながら、それぞれの作品を生み出しています。現在、二つの作品がすでに街中に設置され、黄金町を訪れる人々に新しい発見と体験をもたらしています。黄金町を歩きながら、変化し続けるまちの風景とともに、新しいアートとの出会いをぜひお楽しみください。



寄付型クラウドファンディング「newcal funding」実施報告

アーティスト | 副島しのぶ レジデンス期間 | 2022年～
作品名 | Sink 場所 | 高架下スタジオ Site-A ウィンドウギャラリー

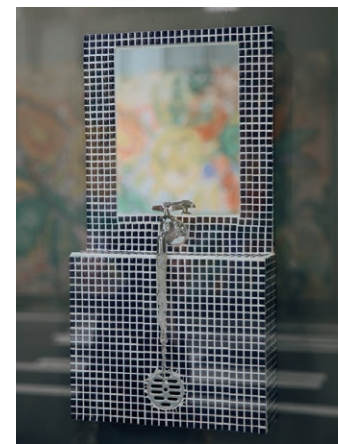


Photo by Liu Shujia

“本作品は、一見なんの変哲もないシンクに見えて、何かがおかしい。よく見たら、シンクの底が逆に出っ張り、水が下へと流れ出している。

日常的な光景にちょっとした違和感を産んだ作品。あるいは、それはデュシャンの『泉』のように、機能が無効化され、見慣れた光景にある美意識を見出す行為であったり、あるいはシュールレアリズムのように、日常的にありえない光景を生み出す行為である。

本展示では、レジンでできた水が、まるで蛇口から床へと流れ落ちていっているかのような新作のインスタレーション作品である。”

なお、副島しのぶさんは、「Image Forum Festival 東アジアエクスペリメンタルコンペティション2025」でSHIBUYA SKY賞を受賞! これからの活躍もぜひお楽しみに。

アーティスト | 宇田見飛天 レジデンス期間 | 2024年～
作品名 | きつと見つかるあなたのお家 場所 | 八番館別室



Photo by Liu Shujia

“このプロジェクトを作るために、多くの方に呼びかけ牛乳パックを集め、それを使って小さな家をたくさん作りました。

私が作った黄金町～日ノ出町の箱庭にたくさんの人にペイントしてもらった小さな家を置きました。そして、この街並みを見た人がこれからどんな街になってほしいか、街に対する愛着、どのような場所に住みたいか、アーティストとの交流の楽しさなどを考える機会を持てればと思います。”

INFORMATION

告知 記録本『黄金町日和』刊行!
—変わり続ける黄金町の今を伝える—

2024年末から2025年7月にかけて撮影・取材を重ね、黄金町の人とまちを記録した一冊が刊行されました。本書では、黄金町で滞在制作を行うアーティストや地域の店舗、まちに関わる人々、そしてそこで営まれる日常を、写真と文章で紹介しています。アトリエを訪ね、行きつけの場所を歩き、街角での偶然の出会いをとらえ、交流の中から物語を掘り取ることで、アートとまちが交差する瞬間をまとめ、現在の黄金町の姿を切り取った記録集となっています。



日本語・英語併記、2,200円
発行: 黄金町エリアマネジメントセンター
〈販売場所〉
●黄金町アートブックパザール
●ステップ・スリー
●cafe & coffee roaster「brew F」
●Art Center NEW
●Art and Syrup

告知 「ふれる/ゆれる/つくる」
—黄金町国際交流プログラム 派遣報告展—

黄金町では毎年、アジア各地の連携施設へアーティストを派遣する国際交流プログラムを実施しています。また近年は、派遣アーティストの選考対象を現在のレジデンス参加者に限定せず、これまで関わりのあったアーティストや、海外のアーティストにも広げています。今年も黄金町を通じて、8名のアーティストをインドネシア、中国、韓国、台湾へ派遣しました。今回の報告展では、彼らが滞在中で生み出した作品、制作途中の成果、帰国後に同じシリーズとして発展した作品、そして滞在記録などを紹介します。

〈参加アーティスト〉
副島しのぶ、宮内由梨、西松秀祐、藤巻瞬、太田るなシャワ、本間純、実実生、ソ・ジウ
2026年2月20日(金)～3月8日(日) ※2/24(火)、3/2(月)休場 13:30～19:00
高架下スタジオ Site-A ギャラリー ※入場無料
〈会期中イベント〉アーティストトーク
Vol.1 2月28日(土) 14:00～17:00
Vol.2 3月1日(日) 14:00～17:00



太田るなシャワのDaegu Art Factory(韓国・大邱)滞在中の展示風景

最新情報は黄金町エリアマネジメントセンターのウェブサイトをご覧ください。
→<https://koganecho.net/>